JPA 62 - 18-6-214

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

62-186214

(43) Date of publication of application: 14.08.1987

(51)Int.CI.

G02B 7/11 GO3B 3/00

(21)Application number: 61-028380

(71)Applicant: OLYMPUS OPTICAL CO LTD

(22)Date of filing:

10.02.1986

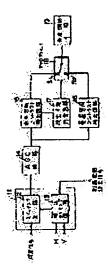
(72)Inventor: MIYAZAWA AZUMA

## (54) AUTOMATIC FOCUS ADJUSTER

## (57)Abstract:

PURPOSE: To attain focusing operation in accordance with subjects without being restricted by their shapes by selecting a vertical contrast detecting means when the invalidity of detection is decided by a contrast detection invalidity deciding means.

CONSTITUTION: When horizontal contrast is sufficient, the detection invalidity deciding circuit 17 is not driven, so that an analog switch 18 is connected to the 1st contact S1 side, the output of a horizontal contrast detecting circuit 15 is supplied to a focus adjusting means 19 and focusing is executed in a selected range finding range so that the horizontal contrast is maximized. If the horizontal contract is not sufficient for focusing under said status, the circuit 17 decides the detection invalidity of the horizontal contrast and turns the analog switch 18 to the 2nd contact S2 side. At that time, the output of a vertical contrast detecting circuit 16 is supplied to the focus adjusting means 19 and the focus is adjusted so that the vertical contrast is maximized in the selected range finding range.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑩ 日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

## ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62-186214

@Int\_Cl\_4

識別記号

厅内塾理番号

每公開 昭和62年(1987)8月14日

G 02 B 7/11 G 03 B 3/00 D - 7448 - 2H A - 7448 - 2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

**9発明の名称** 自動焦点調節装置

②特 願 昭61-28380

**公出** 願 昭61(1986)2月10日

母 発明者 宮沢

東 東京都渋谷区幡ケ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業

株式会社内

①出 願 人 オリンパス光学工業株

東京都渋谷区幡ケ谷2丁目43番2号

式会社

32代 理 人 弁理士 藤川 七郎 外1名

月 柳 管

1. 発明の名称

自動焦点調節装置

2:特許請求の範囲

被写体像の水平方向のコントラスト情報を得る 水平コントラスト検出手段と、被写体像の垂直方 向のコントラスト情報を得る垂直コントラスト検 出手段とを有する自動焦点調節装置において、

上記水平コントラスト検出手段に接続され、同 手段によるコントラスト情報が得られない状態を 料定するコントラスト検出不能判定手段と、

このコントラスト検出不能料定手段の出力信号 に応動して上記水平コントラスト検出手段または 上記垂直コントラスト検出手段の出力信号を選択 的に合焦調節手段に供給する切換え手段と、

を具備してなることを特徴とする自動焦点期節 装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

水発明は自動焦点調節装置、更に詳しくは、被

写体画像情報の高周被成分を抽出し、同高周被成分のレベルの大きさから画像のコントラストを検出して合無状態を判別する自動焦点調節装置に関する。

## [従來の技術]

この種の自動無点調節装置において、被写体画像のコントラストを検出する方法には、画像の水平方向のコントラストを検出する方法と、画像の垂直方向のコントラストを検出する方法とが知られている。通常の被写体に対しては、このいずれかのコントラスト検出方法によって画像のコントラストを検出して合無動作がなされる。一般には水平方向のコントラストを検出する方法が採用され、同検出方法により大概の被写体像のコントラストを検出することができる。

[発明が解決しようとする問題点]

しかし、水平方向のコントラスト検出方法では、 例えば、ブラインド等、機額模様の被写体像のコ ントラストが検出不能となることがあり、また、 垂直方向のコントラスト検出方法では、縦額模様 の被写体が検出不能となることがあり、このような場合には合無させることができない。特に、胡 距対象範囲は撮影画像領域(撮影画枠)内の中央 の狭い領域に設定されており、この限られた範囲 内で画像のコントラストを検出しているので、水 平方向のみ、又は重直方向のみのコントラストを検出しようとしても合無させるに十分なコントラストを得ることができないことがある。

このため、水平方向のコントラスト情報と重直 方向のコントラスト情報とを得るようにし、両コントラスト情報から同時に画像のコントラスト 得な場合にした自動無点対節装 置が提案されている(特開昭59-111479 号公報参照)。しかし、垂直方向のコントラスト 検出については、1水平走査期間毎の信号レルの比較を行なう必要があるので、1水平走査期間 の比較を育なう必要があるので、1水平走査期間 の足延等を高精度で行なわないと水平方向のコントラスト を出ほど良好な合無検出が行なわれにく く、従って、常時、垂直方向のコントラスト検出 そも行なうことは、多くの被写体に対して、水平 提供することを目的とする。 【問題点を解決するための手段および作用】

方向のみのコントラスト校出を行なうものよりも

はるかに合無精度が低いものとなる欠点があった。 水発明は、このような点に着目してなされたも

ので、花時は精度の高い水平方向のコントラスト

検出を行ない、同コントラスト検出が不能などき

これを自動的に判別して重直方向のコントラスト

検出が行なわれるようにした自動焦点調節装置を

本発明の自動焦点割面装置は、水平コントラスト検出手段と垂直コントラスト検出手段とを行し、水平コントラスト検出手段にコントラスト検出手段に加速手段が接続され、水平コントラスト検出手段と垂直コンドラスト検出手段に両検出手段の出力のいずれかを選択的に合無調節手段に供給するための切換手段が接続されている。平生は水平コントラスト検出手段が選択されていて、コントラスト検出手段が水平方向のコントラスト検出手段が選択され延直方向のコントラスト検出手段が選択され垂直方向のコントラスト検出手段が選択され垂直方向のコント

ラスト検出が行なわれる。

### 〔夹 施 例〕

第1図は、本発明の一実施例を示す自動焦点調 節装置のプロック図である。図示しない撮像紫子 で撮像され光電変換された映像信号のうちの輝度 信号は湖距範囲設定手段11のスイッチング回路 12に入力される。湖距範囲設定手段11の検出 タイミング回路13には水平同期信号Ⅱ, 垂直同 別信号Ⅴが入力されているとともに、手動で、或 いは自動的に謝距範囲設定信号が入力されるよう になっていて、調距範囲設定信号が入力する都度、 検出タイミング回路13は第2箇に示すように、 撮影画枠10内に設定された複数の制距範囲A~ Cの1つを選択するための信号をスイッチング回 路12に送出する。即ち、検出タイミング回路13 では、同期信号H. Vを基にして、湖距前姐A~ Cを決定するための範囲指定パルス $\mathbf{a}_{\parallel} \sim \mathbf{c}_{\parallel}$  . a y ~ c y が作られ、このうち、湖距範囲設定信 号によりパルスan~cnとay~cyの論型和 信号がスイッチング制御信号としてスイッチング

回路12に送られる。

スイッチング回路12は上記検出タイミング回 路13からのスイッチング制御信号がスイッチン グ回路12に与えられることにより、上記測距和 姐A~Cのうちの選択された測距範囲の輝度信号 を通過させてAGC (自動利得制御) 回路14に 送る。このAGC回路14は上記湖距範囲A~C の切り換えを行なうことで輝度信号レベルが変動 するようなことがあっても、このAGC回路14 の作用により測距範囲A~Cの大小等にかかわら ず一定振幅の輝度信号となる。このAGC回路 1 4 で一定振幅となった輝度信号は水平方向コン トラスト検出回路15および垂直方向コントラス ト検出回路16に入力される。水平方向コントラ スト検出回路15は画像の水平方向のコントラス トを検出する回路で、その出力端子はアナログス イッチ18の第1の接点S, に接続され、垂直方 向コントラスト検出回路16は画像の垂直方向の コントラストを検出する回路で、その出力増予は

アナログスイッチ 1 8 の第 2 の核点 S <sub>2</sub>に接続されている。

水平方向のコントラスト検出回路15には、同 検出回路15が水平方向のコントラストを検出す ることができなくなったことを検知するための検 出不能判定回路17が接続されていて、同判定回 路17の出力により上記アナログスイッチ18を 第1の接点S<sub>1</sub>から郊2の接点S<sub>2</sub>へ切り換える ことができるようになっている。アナログスイッ チ18は合無判定および合無調節の機能を行する 合無調節手段19に接続されている。

この自動低点割節装置に電極が供給されるとき、 上記水平方向コントラスト校出回路15および重 直方向コントラスト検出回路16はいずれもAG C回路14からの選択された所定の制距補明A~ C(第2図参照)の輝度信号に基づいてそれぞれ の方向のコントラスト校出を行なうが、このとき 水平方向にコントラストが十分にあれば検出不能 料定回路17は作動しないためアナログスイッチ

アナログスイッチ18を第1の核点S<sub>1</sub>側に切換 え、水平方向コントラスト検出回路15の出力が 合無関節手段19に入力される状態に戻る。

また、水平方向、垂直方向いずれのコントラストも十分に得ることができないときは、湖距範囲設定信号の入力により、湖距範囲をAからBへ、或いはCへと拡大設定することにより、ほとんどの被写体においてコントラストを得ることができる状態になる。

水平方向コントラスト校出回路15および校出不能料定回路17は、例えば、第3図に示すように構成される。即ち、水平方向コントラスト校出回路15では、上記AGC回路14より得た時度では、上記AGC回路14より得た時度では、上記AGC回路14よりである数分回路によって数分するようにする。このとき、輝度な合きれる高周被成分が多くなるほど大きなピークの数分談形のピークの最大値をさがすために、なる。数分波形のピークの最大値をさがすために、上記数分回路の出力側にバッファアンブ22を介

上記校出不能料定回路 1 7 の出力によってアナログスイッチ 1 8 が第 2 の接点 S 2 側に切換わって上記重直方向コントラスト校出回路 1 6 によるコントラストの校出が行なわれている間、再び水平方向のコントラストが得られる状態に復帰すると、検出不能料定回路 1 7 の出力が反転して上記

してダイオード23 およびコンデンサ24からなるピークホールド回路が接続されており、選択された測距範囲の最大ピーク値がコンデンサ24にホールドされる。このホールドされた信号はアナログスイッチ18を通じて合温調節手段19に入力されるので同調節手段で合焦。非合無の判断がなされ、合無の方向へレンズ駆動がなされる。なお、ピークホールド回路のコンデンサ24にホールドされた信号は、同コンデンサ24と並列に接続されたスイッチ25が1フレーム毎に垂直同期信号Vを与えられてオンすることによりリセットされ、次のフレームでまた同じ動作が繰り返され

上記ピークホールド回路のコンデンサ24にホールドされた信号は、検出不能判定回路17のコンパレータ26の反転入力端に入力され、同コンパレータ26の可変抵抗27により可変設定される検出基準レベルと比較されるようになっている。このため、上記コンデンサ24に信号がホールドされている場合にはコンパレータ26は低レベル

の出力をアナログスイッチ18に送って同アナログスイッチ18を第1の接点S<sub>1</sub> 倒に接続させているが、コンデンサ24にホールドされる保守のレベルが可変抵抗21により設定した検出基準レベルより低下すると、コンパレータ26の出力が高レベルになってアナログスイッチ18を第2の接点S<sub>2</sub> 倒に切り換え、水平方向コントラスト検出回路15の出力に代って亜直方向コントラスト検出回路15の出力を会無調節手段19に送る。

垂直方向コントラスト校出回路16は、例えば、第4図に示すように構成される。この第4図に示す垂直方向コントラスト校出回路16の構成および動作を第5図に示す信号被形のタイムチャートによって説明する。第4図において、AGC回路14からの輝度信号alは平均化回路30に入力されて平均化された信号alとなる。この平均化された信号alはホールド回路33に人力されると、同ホールド回路33には水平同期信号日および垂直間期信号Vを装にしてタイミング回路31

イミング回路32で作られたタイミング信号によって1フィールド期間毎にリセットされる。 「発明の効果」

以上述べたように本免明によれば、常時は合態 検出程度の高い水平コントラスト検出手段の出力 に基づいて合無関節動作が行なわれ、水平コント ラスト情報の得られない特定の被写体を撮影する ときのみ自動的に垂直コントラスト検出手段の出 力に基づいて合無関節動作が行なわれるので、あ らゆる形状の被写体に対応して合無動作を行なう ことができるとともに、常時は高精度の合無動作 を行なうことができる等の優れた効果を行する。

第1図は、本発明の一実施例を示す自動焦点器 節装置のブロック図、

4. 図面の簡単な説明

第2図は、撮影画枠内に設定される複数の謝距 範囲およびこれらを決定する範囲指定パルスを製 明するための図、

第3 図は、上記第1 図中の水平方向コントラスト検出回路および検出不能判定回路の構成の一例

で作られたタイミング信号agが入力されており、 平均化信号a 2 はホールド回路33でタイミング 信号a。の発生時点におけるレベルを1水平走査 期間ホールドされる。差分回路34には上紀平均 化された信号a,と、ホールド回路33からの出 **力信号a』とが人力されて比較され『水平走査別** 間の平均値の差が信号 a 5 として取り出される。 この笠信号ag は絶対値回路35に入力されると その絶対値信号ag に変換されてゲート回路36 に送られる。ゲート回路36のゲート制御路には タイミング回路 3 1 より、前記範囲指定パルス au~cuのうちの選択された1つに相当する信 号a, が印加され、同信号a, の高レベルの期間、 上記絶対値信号agがゲート回路36を通過して ピークホールド回路37に入力する。ピークホー ルド回路 3 7 は上記ゲート回路 3 6 より出力され た絶対値信号ag のピーク値をホールドし、この ホールドした信号ag をアナログスイッチ18を 通じて合焦調節手段19へ送る。なお、ピークホ ールド回路 3 7 は、垂直同期信号 V を悲にしてタ

を示す電気回路図、

第4図は、上記第1図中の垂直方向コントラスト検出回路の構成の一例を示す電気回路図、

第5 図は、上紀第4 図に示す回路の各部の信号 被形のタイムチャートである。

15…水平方向コントラスト検出回路

(水平コントラスト検出手段)

16…垂直方向コントラスト検出回路

(垂直コントラスト検出手段)

17… 檢出不能判定何路

(コントラスト検出不能料定手段)

18…アナログスイッチ (切換え手段)

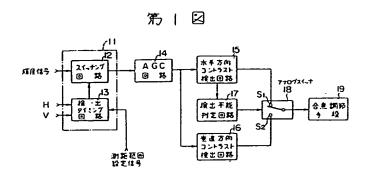
19…合焦到简手段

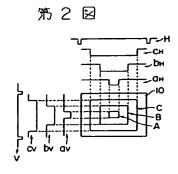
特許出願人 オリンパス光学工業株式会社

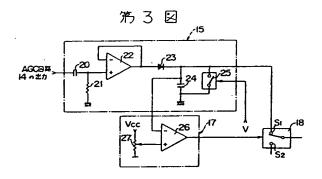
di Ut

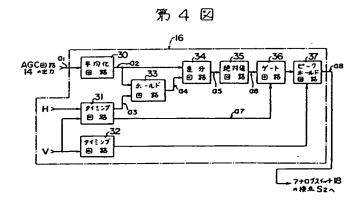
代理人 藤 川 七

が表現









第5図

